

＊＊（見出し）＊＊

＜噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）が継続＞

秋田駒ヶ岳では、3月6日から低周波地震の発生が続いており、火山活動の高まりを示している可能性があることから、今後の火山活動に関する情報に留意してください。

＊＊（本文）＊＊

1. 火山活動の状況

3月6日から低周波地震の発生が続いており、本日（14日）15時までの火山性地震の回数（括弧内は低周波地震の回数）は、以下のとおりです。

なお、回数は速報値であり、精査の結果後日変更することがあります。

	火山性地震	（うち、低周波地震）
3月6日	2回	（1回）
7日	2回	（2回）
8日	0回	
9日	0回	
10日	0回	
11日	2回	（2回）
12日	1回	（1回）
13日	0回	
14日00時から15時まで	0回	

火山性微動は観測されておらず、地殻変動に特段の変化は認められません。

東北地方整備局が設置している監視カメラによる観測では、天候不良のため状況を確認できません。

本日、（14日）、陸上自衛隊東北方面隊の協力による上空からの観測を予定していましたが、天候不良のため実施できませんでした。なお、次回の上空からの観測については関係機関と調整中です。

2. 防災上の警戒事項等

秋田駒ヶ岳では、火山活動の高まりを示している可能性があることから、今後の火山活動に関する情報に留意してください。

山に立ち入る際には、最新の火山情報を確認してください。異常を感じたら、ただちに下山するなどの行動をとってください。

また、女岳（めだけ）周辺では噴気活動がみられますので注意してください。

次の火山の状況に関する解説情報は、15日（木）16時頃に発表の予定です。
なお、火山活動の状況に変化があった場合には、随時お知らせします。

<噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）が継続>